

お知らせ

水道管が凍つて破裂する前に 水道管の冬支度をしましよう

寒さの厳しい季節になりました。水道管も冬支度をして凍結による破裂を防ぎましょう。



夜の冷え込みに注意

気温がマイナス4度以下になると、防寒対策が不完全な水道は凍つたり水道管が破裂したりすることがあります。特に凍結や破裂の被害が多い水道管は、むき出しがなつたり、風当たりの強い場所にあるものです。

防寒の方法

管に保温材(毛布や布など)を巻きます。蛇口も破裂しやすいので、上

水道が凍つて水が出ないとき

タオルをかぶせ、上からゆっくりとぬるま湯をかけて解かします。急に熱湯をかけると水道管や蛇口が破裂することがあります。

水道管が破裂したとき

元栓を閉めて水を止め、修理依頼は、多久市指定の水道工事店へ直接ご連絡ください。

問い合わせ 水道課

☎ 75-13003

平成18年12月1日付

多 久 市 職 員 人 事 異 動

平成18年12月1日付けで次のとおり
り多久市職員の人事異動が発令されました。

〈課長級〉

▽くらし部人権・同和対策課長(兼)

〈新規採用〉

▽市立病院 古賀里美

会計課長(併) 水道課經理係長 梶原栄三▽市立病院事務長 古賀通雄

▽総務課付き 平山豊

市議会定例会

一般会計に2億2千793万円追加

総合運動場内の舗装路整備など

市議会定例会が12月4日から19日までの16日間の会期で開かれました。

平成18年度多久市一般会計補正予算など27議案について審議され、いずれも原案どおり可決されました。

主な議案は次のとおりです。

①定住奨励事業として、転入奨励金と、持ち家奨励金の制度②雇用者定住促進奨励事業③住宅関連施設整備事業

期間 平成19、20年度の2年間

▼後期高齢者医療広域連合の設置

以上の後期高齢者について、独立した医療制度を創設し、その事務を共同処理するため都道府県ごとの広域連合を平成18年度末日までに設置するようになっています。

佐賀県後期高齢者医療広域連合は、県内すべての自治体が加入するため、各市町の議会の承認を得て、平成19年2月1日に設立するものです。

▽多 久 市 特 定 公 共 賃 貸 住 宅 条 例 の 制 定

▽多 久 市 水 道 事 業 の 設 置 等 に 関 す る 条 例 の 制 定

▽多 久 市 過疎 地 域 自 立 促 進 計 画 の 变 更

▽少子高齢化の進展、人口の市外流出などの対策として、協議、検討を行つておなり、その指針として「多 久市定住促進基本計画」を策定し、その計画を具体化するために、多久市定住促進条例の制定を行います。